

# (株)共栄テクシード

自動車部品の製造を行う株式会社共栄テクシード。和歌山市

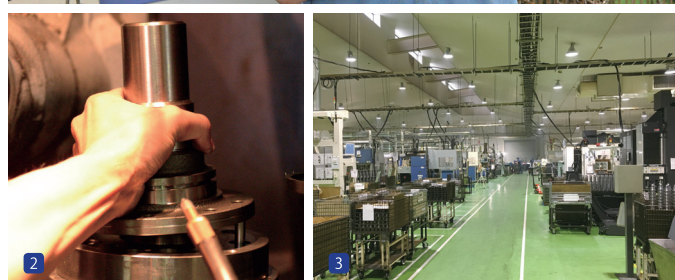
に本社を構え、主な生産は桃山町調月地区の工業団地にある桃山工場やメキシコ工場で行っています。

主力製品は、自動車の変速を支えるトルクコンバーター部品の製造。元々、農業機械部品の製造を行って

いた際のノウハウを生かし、昭和55年頃から自動車用部品に本格参入しました。参入当時は、月5,000

台の生産でしたが、今では月50万台もの自動車用部品を生産しています。

「自ら目標を持って仕事に取り組むことや、失敗して勉強することが



1 歯車の加工を行う岡本さん。寸法検査や部品の脱着などを行いながら、1人で3台の機械を管理します。一つのミスが大量不良に繋がるため、常に確認作業は怠りません。2 工場内の換気にも気を配り、整理整頓されたきれいな工場内。



(株)共栄テクシード  
代表取締役 的場 祐二さん

成長に繋がるため、15年前から改善活動を積極的に行っています」と話すのは、代表取締役の

的場祐二さん(58)。共栄テクシードでは、各部署やグループごとに不良率

の減少など業務改善の目標を立て、改善活動に取り組んでいます。取り組みの成果は、掲示板や毎月の実績

報告で会社全体に周知し、ノウハウを共有。目標を達成した社員には報

奨金を出すなど、社員の意欲が評価に繋がるシステムにより、新たなア

イデアが次々と生まれています。社員の頑張りが会社の業績アップ

に繋がり、給与として社員に還元される。改善活動を積み重ねた結果、

「会社のために働くことが、自分のためになる」そんないい循環が生まれ、技術や品質が大きく向上し、自

動車部品の厳しい品質管理と短納期対応を実現しているといえます。

入社5年目の岡本博充さん(23)は、

製造部製造6課で歯車の加工を行っています。小さい頃からモノづくりに興味があり、きれいな工場で働きたいと共栄テクシードに入社。機械加工は全くの未経験でしたが、社内研修や先輩からの指導を受け、持ち前のやる気を武器にメキメキと実力をつけていきました。

入社して2、3年目には任される仕事も多くなり、そのプレッシャーから仕事を辞めたいと思ったことも

あるといいいます。そんな時、親身に相談にのってくれた職場の先輩たちに支えられ「今では仕事がとても楽しいです」と笑顔で話す岡本さん。

先輩に追いつき、追い越せるよう、さらなる技術の向上に努めていきたく

いと熱く抱負を語ってくれました。共栄テクシードでは、向上心を持って取り組む社員を応援するた

め、技能検定資格取得に対する資金補助などを行っています。

「資格を取得するために勉強したり、必死に努力することこそが、自

らの財産になるんです」と的場社長。これからも、様々な経験を積み

重ね、熱い想いと研ぎ澄まされた技術を持った「人財」とともに、新たな可能性に挑み続けます。



(株)共栄テクシードのホームページはこちら